

| | | | | | |
|---|-------|-------|--------|-------|-------|
| 東京五輪音頭 ～東京五輪音頭を通して 日本の伝統文化の関心を高める～ | カテゴリー | 歴史・意義 | アスリート | 多様性 | 日本人 |
| | | 国際感覚 | ボランティア | 伝統・文化 | (その他) |

| | | | | | | | | | | |
|-----|---------|---|---|---|-----|-------|---------------|----|----------|-----|
| 校種 | 小 | 中 | 高 | 特 | 学年等 | 全学年 | 参加対象 | 児童 | 家庭 地域 | 教職員 |
| 教科等 | 朝の学習の時間 | | | | | 時期・時間 | 2学期(9月)・15分×6 | | | |

1 プログラムのねらい

- 東京五輪音頭の歌詞からオリンピックに対する関心を高める。
- 東京五輪音頭を通して、盆踊りという日本の伝統文化に関心を持たせる。

2 準備等

- プロジェクター ○P C

3 取組の概要

- 1 東京五輪音頭の踊り方を知る。
 - ・ 6年生が各クラスで動画を活用しながら踊りを教える。
 - ・ 盆踊りの基本的なステップや動きを理解する。
 - ・ インターネット上に公開されている動画を活用する。
- 曲に合わせて踊ってみる。
 - ・ たて割りグループ内でお互いの動きを見合いながら、教え合う。
- 2 東京五輪音頭を踊る。
- 3 東京五輪音頭に込められた思いを理解する。
 - ・ 東京五輪音頭の歌詞をつくった宮田隆さんの思いをNHKの番組「おはよう日本」を視聴し読み取る。



4 おすすめのポイント

- 運動会の全校演技としてプログラムに組み入れ、地域や保護者の方々と一緒に踊る機会をつくると、学校・家庭・地域の一体感が増し同時にオリンピックへの関心も高まる。
- 総合的な学習の時間度関連させ、外国の民舞踊について取り扱うことで、国際理解にもつながる。